

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童デイ サザンクロス

公表日 令和6年3月1日

利用児童数 25名

回収数 20名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18			2		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	1		2		お預かりしているお子様の安全を第一に、プログラムなどより良いサービスを提供できるように職員の配置を行なっております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16			4		遊びのスペース、学習するスペース、落ち着くための休憩スペースを設けています。またカードなどを用いてその場所を使いたいなどの要望を伝えやすいように工夫をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18			2		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	1				
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20				年に2度、送迎時に、作成して頂いた支援計画を読んで下さるのですが、正直せわしなく（他の子供さんに待っていただいている）頭に入っていないですし、相談や質問がしにくい。そこですぐにサインとおっしゃるのですが、一度持ち帰らせてもらって目を通したいです。	貴重なご意見ありがとうございます。支援計画書を送迎時にお渡しした際は、基本的には一度持ち帰っていただき、ご相談ご質問等を改めてお聞きするようになっており、また個別にご相談もお受けしております。この度はこちらの対応が至らずで申し訳ございませんでした。保護者様からのお話を丁寧にお聞きし、お子様へのよりよい支援につながるようにしてまいります。
	8	児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画には、児童発達支援ガイドラインまたは放課後等デイサービスガイドラインの提供すべき支援の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 ※お渡ししている支援計画書の項目が「本人支援」。相談・連携が「家族支援」にあたります。「移行支援」は個別に応じて記載しています。	19		1			
	9	児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	2	1	1	・土曜のプログラムが何年もほぼ変わっていない。時間あるのにいろんな経験が出来るように考えてもらいたい。 ・土曜日などお出かけがありがたいと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。 お子様にとって楽しくいろいろな経験ができるように考えてまいります。
	11	児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10		3	7		地域の他の子どもと活動する機会はあまり多くありませんが、はあとふるコンサートなど地域のイベントなどになるべく参加して交流を持てる機会をつくっています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17		1	2		
	13	「児童発達支援計画」または「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19			1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	3		5		お話をお聞きして個別に対応させていただいております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	19	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	3	1	3	面談でゆっくりお話ししたりする時間があまりなく、あった時には送迎の時間では話にくい。	貴重なご意見ありがとうございます。送迎時にお話では時間も短いですので面談も随時受け付けております、ぜひ保護者様のお考え等お聞かせいただければと思います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。 ※今年度は7月に梅花女子大学心理学科の伊丹先生をお招きしての個別相談会、12月に保護者会を行いました。	18	1		1	保護者会を増やしたり、親子そろってのプログラムを実施してほしいです。	貴重なご意見ありがとうございます。 保護者会を増やしていけるように、また親子での参加の企画なども考えてまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15			5		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20					